

ぱるつうしん

発行元: 社福)藤沢育成会 サービスセンターぱる
〒251-0013 神奈川県藤沢市小塚592
電話: 0466-28-0909 FAX: 0466-28-0959
法人ホームページ: <http://www.f-ikusei.or.jp>

平成27年12月号



グループホームに入居されているNさんが撮った、江ノ島のイルミネーションです。Nさんは、善行の公民館で行っている写真クラブにも参加していて、写真を楽しんでいます。



「手作りクリスマスリース」

真ん中を丸く切った紙皿にアルミホイルをまいて、モールや色紙で飾りをつけました。(はぐのクラスで作成しました。)

もくじ

P2.3 特集

「2015年ぱるの1年をふりかえる」

P4 ヘルパー部署

P5 子ども支援部署

P6 グループホーム部署

P7 職員投稿&みみより情報

P8 所長がシャベッター

T・O・P・I・X

P2,3 特集

子ども支援部署・グループホーム部署・ヘルパー部署が、それぞれに2015年をふりかえます。

皆さんも一緒に今年をふりかえり、新たな気持ちで2016年をお迎えください。

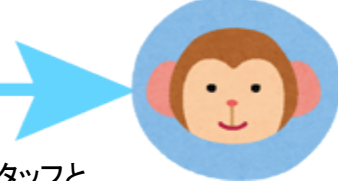
ありがとう！

毎年、一足早いクリスマスプレゼントとして、「いすゞ」さんからケーキを頂いています。今年も、子ども支援部署、グループホーム部署をご利用の方を中心に、みんなが喜ぶクリスマスケーキが届きました。

みんなが笑顔になるプレゼント、ありがとうございます。



年をふりかえる



皆さんにとって、2015年はどんな年でしたか？ぜひ、ご家族、お友達、ぱるスタッフと、

2015年を思い出しながら、お話ししてみてくださいね。そして、2016年もどうぞよろしくお願い致します！

ヘルパー 部署

ヘルパー部署は、コーディネーターがそれぞれに2015年の出来事、想いをまとめてみました。

今年印象に残っている出来事は、ぱるで仕事を始めた時から、度々サービスに入らせてもらった利用者さんが、この4月に家庭の事情で引っ越されてしまい、利用がなくなりましたことです。



最後のサービスの日も、いつもと変わらない内容のサービスをたんたんとこなしましたが、帰りにお母様から感謝の言葉を告げられると、「色々な出来事があったけれど、この利用者さんのサービスに入れて良かった」と、笑顔で「さよなら」が言えました。



今年は、還暦でヘルパースタッフから、真っ赤なスイミングパンツを送られて、張り切ってプールサービスを楽しんできました。それに気を良くして、巣鴨に行って羊の刺繍入り赤パンツを買いました。めでたしめでたし。

2015年を振り返ると、“多様な事業所にお迎えに行く事が増えたなあ”と思います。そう感じた理由としては、①利用者さんが学校を卒業し、いろいろな事業所に進んでいるということ。②新規の事業所が増えてきているということ。の2つの理由があると思います。もちろん新規の事業所ではなく、自分が今まで知らなかった事業所がたくさんあるのだと再認識しました。



ぱるで働けたことが今年何より一番嬉しかった出来事です。大学を卒業し、人生の大きな岐路となった一年でした。高い壁や、失敗だらけの日々ですが、本当に暖かい皆様からのアドバイスの一つ一つが、私の糧になっています。利用者さんやご家族の方からも多くの事を教えていただき、ありがとうございます。来年はより丁寧に働き、より様々な人とお会いすることを楽しみに邁進したいと思います。

今年は何と言っても、痛みとの戦いでした。膝の関節痛に始まり、大きな風邪をひき喉を痛め、痔で座るのも痛い状態になり、最後は尿管結石で、数日苦しむ事になりました。

尿管結石に関しては、水分を多く摂り、尿の排出を促した方が良いのですが、ヘルパーサービス中は、自分のタイミングでトイレに行けない事が多い為、かなりトイレに行くのを我慢した記憶があります。今年一年を漢字一文字で表すと、ずばり「痛」です。



来年は何事もなく、元気に仕事がしたいなあ～。

「4年目にして“ヘルパー部署所属の一番長い女性職員”になった。」これが、2015年に起きた大きな変化だったと思います。

勤務日も変わり、それまでお会いしなかった利用者さんとも一緒にお出かけするようになりました。ご家族とも電話だけのやり取りではなく、顔を合わせる事が出来ました。

そんな私にとって、今年の漢字は何かなあと考えたらやはり「変」という字が浮かびました。環境が変わった。自分を変えたいと強く思った。もっと良いサービスに変えていきたいと感じた。そんな一年でした。



来年も笑顔で皆さんとお会いしたいです♪

グループホーム 部署

グループホーム部署では、利用者さんが今年新たにできるようになったことの中から今回ある一つの出来事をご紹介します。

以前から、旅行やお泊りをしたいと言っていたAさんとBさんという二人の女性の利用者さんが、付き添いなしで藤沢のホテルに泊まれるようになったお話です。



AさんとBさんは別々のホームに入居されています。以前からAさんは「ホームの皆で、どこかに行きたい、お泊まりをしたい。」という想いがあり、Bさんも同じように「旅行に行きたい、泊まりに行きたい。」という想いがありました。

職員としては、Bさんは一人でも行けるのでは？と見立てていましたが、Bさんは「一人じゃ難しいからヘルパーさんと行きたい。」と考えていました。そこで職員が、同じ様な思いを抱えてい



2015年 ぱるの1

2015年も残すところわずかとなりました。今回の特集では、「それぞれの部署ごとに今年をふりかえってみよう！」という事で、それぞれ思い思いに、2015年をまとめてみました。

子ども支援 1年の振り返り★そうさくプログラムで見てみよう！

はぐ・星の村・カラフル・プリズムでは、今年もいろいろなそうさくプログラムを実施してきました☆

5月



こいのぼり



8月



すいかうちわ

10月



あみこみさかな



6月



ひよんひよんカエル

9月



たなはたかさり

11月

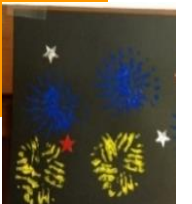


7月

おばけティナー



ぶどうこうさく



そうさく活動には目的があります。手先を使うことはもちろんですが、

- 色々な素材に触れる経験
- 力の入れ方の経験
- どこに注目するかの経験
- 作業そのものの経験 などなど…

お子さんの発達の状況に合わせて工夫して支援しております。

来年もいろいろなそうさくを行っていきます！

お楽しみに✿

いたAさんとBさん二人に、お互いを知ってもらう機会を作りました。

その後、BさんはAさんのホームを訪れるようになり、二人で話をしたり、お茶を飲んだりする様になりました。

そこから二人で泊まってみてはどうですか？という話をしたところ二人とも乗り気に。そこで、宿泊予定のホテルへ行き、お部屋を見学。二人のイメージが違ったところで、行き帰りは職員が付き添う形で、7月に1泊のお泊りを実施しました。夜中までおしゃべりをして楽しい時間を過ごせたようでした。

10月にはヘルパーを使ってホテルへの行き来をして、チェックインとチェックアウトも自分たちで行いました。

今も、少しずつ自分たちで出来ることを増やしています。二人の間では、今後は2月に一緒に泊まり、お風呂に入ろうと話をしていく様です。

2016年も、利用者さんの様々なチャレンジを応援していきたいと思えます。

☆ヘルパー部署☆

ガイドヘルパーでは、公共交通機関を利用して外出する機会が多いですが、今回は、バスの割引について取り上げたいと思います。



バスには、いろいろな割引制度がありますが、ガイドヘルパー中に一番利用するのは、障害者割引です。

障害者割引は、療育手帳に記載してある【旅客鉄道株式会社旅客運賃減額】の程度によって割引額が異なります。“第一種”の方は、本人、付き添い共に正規料金の半額で乗車出来ます。“第二種”の方は、本人のみが半額で、付き添いの割引はありません。

この割引制度は、バスを利用している人にとつては身近なもので、よく利用をしていると思います。

少し脱線しますが、私がサービスセンターぱるに異動してきた時(6年前)には、このルールがよく分からない時期がありました。

当時はバスの運転手さんによって説明が違う事もあり、降車時に割引についてのやり取りがうまくいかないことも多かったなあ、と思います。最近では、運転手さんにもルールが浸透しているようで、そのようなトラブルはほとんどありません。

ガイドヘルパーが増えたことによって、障害がある人たちがバスに乗りやすいようにバス会社が環境を整備してくれたのであれば、心のバリアフリー化が浸透したのだろうと思います。

今回は「環境定期券制度」についてお話をしたいと思います。すでに10年ほど前からキャンペーンとして行っているようなので、知っている方もいるかもしれません。

これは通勤・通学定期券を所持している人と同居している家族のみが割引となる制度です。そのため、この割引は付き添いのヘルパーには適用されませんが、ご家族とお出かけ、またはご自身の移動時などにうまく利用をしてもえればと思います。

適用日は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月25日～1月7日)、お盆休み(8月12日～8月16日)となっています。

定期券は、(藤沢市の場合であれば)神奈中バス、江ノ電バスの共通定期券を所持している場合、どちらのバスに乗っても対象となります。

共通定期券以外の場合は、所持しているバスの区間のみが割引対象となります。2社以外のバス会社でも同じような制度があるようです。

割引については、定期券表示区間以外で乗った場合、区間に関わらず大人は100円、子どもは50円で乗れます。障害がある方については大人は50円、子どもは30円になります。

(空港バス、深夜急行バス、旅行などの貸切バス、催事輸送などは適用されません。)

平日は、いつも通っている場所や会社の往復に利用する形になりますが、このように休日には違う定期券の使い方があると、「ちよっといつも乗らないバスの区間でも乗ってみようかな。」

と思えるかもしれませんね。

他に「ちびっ子キャンペーン」(小学生以下の利用者が区間に関わらず50円で利用可能。障害児は30円)などもあります。割引制度を有効活用して、お出かけを楽しんで下さい。(水谷)

※神奈中バス 割引例 参照

たとえば・・・

高校生(通勤または通学定期所持者)、母、祖母、中学生、小学生の家族が、「伊勢原～大山」間を往復乗車の場合。



$$(300円 \times 4人 \times 2回) + (150円 \times 1人 \times 2回) = 2700円$$

ですが、環境定期券制度を利用すると、・・・

$$(100円 \times 4人 \times 2回) + (50円 \times 1人 \times 2回) = 900円$$

なんと、**1800円**もお得にご利用することができます。

さらに詳しく知りたい方は、
かなちゅう案内センター:0463(22)8833
江ノ電バス湘南営業所:0466(55)1001
にお問い合わせください。



結婚おめでとう!

平成27年7月5日、我がヘルパー部署、いえ、サービスセンターぱるを長く支えてきた要である「妹尾さん」が結婚しましたっ！

既にご存知の方もいらつしやるかもしれませんが、「え！？知らなかった！？」という方は、ぜひ、一言お声かけください。

普段は見れないちよっと照れた妹尾さんを見るのが出来るかもしれません(笑)

妹尾さん、末永くお幸せに♪

子ども支援部署



スペシャルプログラムのご紹介

今年度も星の村、カラフルでスペシャルプログラムを行ないました。

10月、11月に計4回開催しています。

昨年度に引き続きおこなったマクドナルドのプログラムでは、ハンバーガーをお店で購入して、店内の混雑状況によって、テイクアウトや、イトインをして、それぞれ食べました。



今回は、今年度初めて行った電車のプログラムを詳しくご紹介します♪

電車が好きな子どもたちが多いので、小田急線に乗る企画にしました。ただ電車は基本的には移動手段なので、目に見える形の目的があった方が良くとスタッフ間で話し合い、スタンプラリーを行ないました！！

各停車駅で、スタッフからシールをもらい、全部そろったら大きなシールがもらえます。大きなシールをスタッフに見せると、お菓子がもらえる仕組みにしました。

カラフルから車で長後駅に行き、長後駅からスタンプラリーが始まりました。切符は事前にスタッフが購入し、自動改札機は、自分で切符を入れ通してもらいました。

長後駅のホームに着くと、1枚目「長後駅」のシールを

台紙に貼ります。子ども達は、通り過ぎる電車に興味深々でした。電車が到着すると最後部に乗車し、窓から町の景色を見て過ごしました。藤沢駅に着くと、階段をのぼって反対ホームへ。ホームで次に乗る電車を待つ間、2枚目の「藤沢駅」のシールを貼ったり、JR東海道線を見て過ごしました。

再び電車に乗り、善行駅で降車すると、3枚目の「善行駅」のシールをもらい、カラフルに戻りました。

カラフルでは、活動中の子ども達撮っていた写真を、プロジェクターで映し出し、フォトシアターをしました。

帰りの会の前に電車のお菓子をプレゼントすると、子ども達も喜んでいました。



シール台紙(表面)



シール台紙(裏面)



お菓子



お菓子

スペシャルプログラムのアンケート

～お子様の声や帰宅後のご様子～

- 「楽しかった、電車乗った」と嬉しそうに話をしてくれた。
- 電車の箱のお菓子を大事にして保管したり、遊んでいる。
- スタンプラリーのプレートが記念になった。

等のご意見をいただきました♪

○グループホーム部署○

くクリスマス会報告く

今年もハイツリールの利用者さんから「クリスマス会を行ないたい。」と声がかかり、12月6日(日)に実現しました。



全10ホームに声をかけたところ、33名の利用者さんが参加し、湘南あおぞらでのカラオケ大会から始まり、マイクロバスに乗って、「木曾路」へ。豪華な食事を楽しみました。



カラオケ大会では、氷川きよしの「ずんどこぶし」、松田聖子の「赤いスイートピー」などが歌われ、知っている曲が流れると、他の方も口ずさんだり手拍子をして、盛り上がっていました。

木曾路では珍しそうに「何これ？」と言って食事を楽しんだり、普段はなかなか会うことが出来ない他ホームの方と顔を合わせ、懐かしんだり、また嬉しそうにする姿を見ることができました。

メイン：鶏の竜田揚げ (ハイツリール 葉山世話人：9年目)

竜田揚げ

材料 (グループホーム 6人分)
鶏もも 2枚 560g 醤油 大4
みりん 大2 片栗粉 大8
白ゴマ 小2 すり鉢でする
揚げ油 適量



○作り方

- 1.鶏肉は食べやすく切って醤油・みりに10分ほど浸ける。
- 2.1をざるに上げて汁気をきり白ゴマ・片栗粉を全体にまぶして余分な粉をはらい落とす。
- 3.小さめのフライパンに深さ1cmほど油を入れ2を並べ入れてから火にかけ美味しそうな揚げ色がついたものから順に引き上げ油をきる。

ポイント

常温の油に入れて揚げていく。お肉に火が入らない、という失敗がなくなる、お肉が縮まないで柔らかく火が入る。

夕食メニュー

- とうもろこしご飯
- 大根のみそ汁
- 竜田揚げ いしたけ 豆苗ぞえ
- じゃがいものシャキシャキ炒め
- 人参のシーチキン炒め
- のりとレタスのサラダ
- りんご

グループホームの
愛情クッキング♪

コメント

世話人を気づくと10年やっている。料理への苦手意識がずっとあって、他の世話人さんのようにぱっぱと作れない。

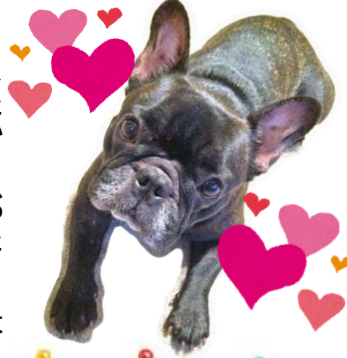
そんな私が「おかずのクッキング」という番組に出会い、こっそりお世話になっている。実に楽しそうに簡単そうに作り、ちょっとしたコツを教えてください。私でもできそう・・・と早起きして見入っている。

職*員*投*稿

今回は、グループホーム支援員
村中さんからの投稿です。

初めてのスタッフ投稿とい
うことで、今回は私の一番の
癒しである愛犬の小夏につい
て書こうと思います。

小夏はフレンチブルドックの
女の子で7歳です。



なかなかの頑固者で自分がこうしたいと思ったことは
必ず実行します。例えば、人のあぐらにはまりたいと
思ったら、こちらがどんな無理な体制でも乗ってきます。
横になってくつろいでると、股の間にはまろうと自分の
頭や前足を使って、ちょうどいい具合に股を開かせてき
ます。

また、かなりの食いしん坊で鶏肉を茹でている匂いがす
るとキッチンを離れず、一口もらうまで落ち着きません。
人が食べている鶏肉も狙って、食事の際は家族の間を
行ったり来たりして様子をうかがっています。小夏用に
用意した鶏肉を与える満足し、フードをようやく食べ
ます。

この文章を入力している時も、ずっとあぐらに小夏が
はまっていました。そのくせ夏場は暑いので、いくら呼ん
でも寄り付きません。

これからの季節は寒いので、小夏の方から寄ってきて密
着する機会が増えるので楽しみです。

みみより情報

BY スタッフ

グループホーム部署・坂本職員からの情報です。

総合支援法の平成26年4月施行の主な

改正内容は、「障害支援区分の創設」「重度
訪問介護の対象者拡大」「ケアホームとグ
ループホームの一元化等」がありました。

「ケアホームとグループホームの一元化
等」の改正内容において、新たに「サテライ
ト型住居」が創設されました。そこで、今回
のプチ情報では、「サテライト型住居」につい
て紹介したいと思います。

このサテライト型住居とは、グループポー
ムの住居1か所あたり2か所まで、アパート
等の一室を「サテライト(衛星)」として設
置することができる、という制度です。

サテライト型住居の利用対象者は、共同生
活援助の支給決定を受けた者のうち、早期
に単身等での生活が可能であると認められ
る者を基本とする。(中略)一定の利用期限
(3年)を設けて、効果的・効率的な支援を
行うものとする。また、指定共同生活援助
が不要になっても、当該サテライト型住居の
契約を事業者からサテライト型住居の入居
者個人に切り替えることでそのまま住み慣
れた住居で生活し続けることができるよう

にするなど、柔軟な運用や配慮を行うこと。
(引用おわり)

それ以外にも、拠点となるグループポー
ムから概ね20分で移動できる範囲内である
こと、「職員が定期的に巡回すること、等の
規定があります。

この仕組みができたことで、今までよりは
単身生活へハードルが低くなったと思います。
単身に近い形態での生活をしながら、一人
暮らしをするのにはどういった支援が必要
なのか？実は思っていた以上に一人でする
べき事があったなど、多くの事を知る良い
機会にもなります。利用期間に一定の制
限が設けられるなど、厳しい一面もありま
すが、一人暮らしへの可能性が広がった事
も事実です。

今、藤沢育成会の運営するグループポー
ムには、サテライト型住居はありませんが、
一人暮らしをしたいという方のニーズに応
えていこうと考え、学び、実践していきます。





『コバタイプ』で来年もよろしく

ある日のぱるの事務所、夜8時ころ。それぞれ残務があつて何人かの職員が机に向かって仕事をしていた。山田職員(仮名)が手を休めて、話題を振ってきた。

「Aさんがぼくのこと、『ヤマタイプ』って言うんですよ。」
 周りのみんなが即座に反応した。

「『ヤマタイプ』ってどういう意味？」

「どうして？」

山田職員が訥々と説明を始めた。

「Aさんがぼくのことをよく見てくれていて、他の人とは違う、ぼく独特のポジティブがあるって言うんですよ。それを名づけて『ヤマタイプ』って言うてくれているんですよ。」
 その説明に私も多に反応した。

『ヤマタイプ』、いいねえ。山田さん流の独自のポジティブ。ちよつとのんびりしてるかもしれないけど、それもひとつのポジティブの在り方なんだ。そこんとこをAさんはよく見てくれている」

「そうなんです。『ヤマタイプ』って言われて、とっても嬉しくて気に入ってます。」

その場にいたみんなが、自分名前後に「:タイプ」を付けて言い合った。

(すべて仮名)

「鈴木は、『スズタイプ』」

「今井は、『イマタイプ』」

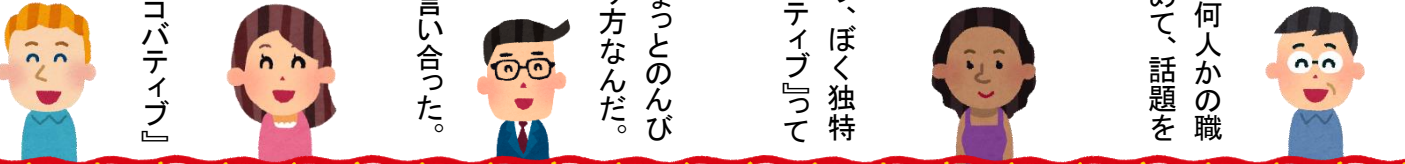
「寺田は、『テラタイプ』」

私も嬉しくなって、

「みんなそれぞれにポジティブ、いいねえ、いいねえ。小林は『コバタイプ』だあ」と叫んでしまった。

今年も一年大変お世話になりました。

来年も元気に『コバタイプ』で過ごしていきたいと思えます。



ありがとうございます♪

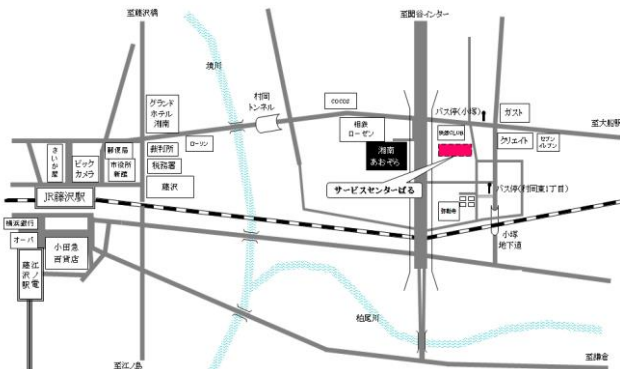
写真に収まらないくらいたくさんのグッズをいただきました。本当にありがとうございます。♪

子ども支援部署、ヘルパー部署で大切に使用させていただきます。



《サービスセンターぱる》

〒251-0013 TEL:0466-28-0909
 藤沢市小塚592 FAX:0466-28-0959



【バスをご利用の場合】

<行きかた1>

藤沢駅北口より11番乗り場『大船駅行き』または『四季の杜行き』
 『小塚』停留所から徒歩2分になります。

<行きかた2>

藤沢駅南口小田急百貨店前8番乗り場『渡内中央行き』もしくは『湘南鎌倉総合病院行き』(教養センター行きは×)に乗り、『村岡東1丁目』停留所から徒歩3分になります。

【徒歩で来所される場合】

藤沢駅北口より徒歩18分

